

平成31年度

事業報告書

特定非営利活動法人 World Big Bonds

1 事業の成果

地方企業において、難民の雇用に向けた企業及び難民の双方フォローを行った。単なる人材不足解消の労働力として難民を見るのではなく、難民の方々が個々に持つ能力を最大限に発揮し、企業価値貢献に参画していく会社・基盤作りのサポートを行い、難民の雇用定着支援を実施した。特に地方都市の企業からは就労面での支援のみならず、就労に紐づく日本語・生活面に関する個別相談が増加し、共生社会を支える外国人職員に対する新たな支援ニーズを把握することができた。

家族単位を含め長期で日本社会に定住する外国人に対する就労をはじめとする多様な支援サービスのモデルとなるのは政府が進める第三国定住事業（呉市では平成30年3月～）である。本年度も（公財）アジア福祉教育財団難民事業本部（RHQ）からの委託で、第三国定住難民の定住支援業務の委託を受け実施した。地域定住支援員として、就労支援・日常生活支援・地域支援ネットワークの構築等、地域定住の促進に資する業務を担った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 1,375 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
(1) 難民・外国人の雇用に関する企業、および関係者の「交流」機会創出事業	独立行政法人 国際協力機構 (JICA) のシリア難民に対する人材育成事業「シリア平和への架け橋・人材育成プログラム」の企業交流会に参加した企業2社(広島)の参加準備・フォローアップ・通訳業務を担った。	令和元年 8月	東京都	1	「シリア平和への架け橋・人材育成プログラム」の企業交流会参加企業	2社	47千円
(2) 難民・外国人の雇用に必要な企業向け、外国人材向け教育サービスの提供事業	・企業に就業中の難民に対して、企業が主催する社員教育(日本語)の実施支援を行った。 ・難民を雇用する企業の新入社員に対して、日本にいる外国人・難民に関する講義の依頼を受け、実施した。	通年	難民雇用先企業	1	企業にて就業中の難民及び難民雇用先企業	難民3名 企業1社	104千円
(3) 難民・外国人の就職に必要な日本語学習機会の提供事業	今年度は準備期間のため、事業は実施せず、開始のための調査・準備のみ実施した。	通年	法人の主たる事務所	1			27千円

<p>(4) 難民・外国人材雇用に関するノウハウ、データの収集分析と発信事業</p>	<p>難民雇用に関するノウハウ、成功・失敗事例の吸い上げを行い、問題分析及び解決策の検討を行った。その内容を、公益社団法人国際日本語普及協会(AJALT)主催の「難民のための日本語教育 初任教师 養成研修講座」にて講義を行い発表した。</p>	<p>令和元年 12月</p>	<p>法人の主たる事務所難民雇用先企業</p>	<p>1</p>	<p>難民雇用先企業</p>	<p>4社</p>	<p>76千円</p>
<p>(5) 地方企業、自治体向けの難民・外国人雇用体制づくり支援企画サービス(出張、コンサルティング)提供事業</p>	<p>難民雇用に向けた企業側の準備サポート、コンサルティング、雇用後のアフターサポートを実施した。(通訳・翻訳支援、社員面談同行等)</p>	<p>通年</p>	<p>法人の主たる事務所及び難民雇用先企業</p>	<p>1</p>	<p>企業にて就業中の難民及び難民雇用先企業</p>	<p>難民15名 企業4社</p>	<p>166千円</p>
<p>(6) その他目的を達成するために必要な事業</p>	<p>第三国定住難民への定住支援業務を外務省及び(公財)アジア福祉教育財団難民事業本部より委託を受け実施した。(就労支援・日常生活支援・地域支援ネットワークの構築等)</p>	<p>通年</p>	<p>広島県呉市</p>	<p>3</p>	<p>第三国定住難民(第8陣)</p>	<p>13名</p>	<p>911千円</p>
<p>(7) その他目的を達成するために必要な事業</p>	<p>広島県呉市の任意団体・日本語ネットワーク 住みつづけて呉の会員となり、地域の関係者と共に第三国定住難民の日本語教育環境構築事業を実施した。本事業は、日本語ネットワーク 住みつづけて呉が文化庁及び(公財)アジア福祉教育財団難民事業本部より委託を受けて実施した。</p>	<p>通年</p>	<p>広島県呉市</p>	<p>1</p>	<p>第三国定住難民(第8陣)</p>	<p>13名</p>	<p>44千円</p>

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 0】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)

平成31年度 活動計算書 (その他事業がない場合)

事業年度 平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

特定非営利活動法人 World Big Bonds

(単位:円)

科 目	金 額	小計・合計
(A) 経常収益		
1 受取会費		0
正会員受取会費		
賛助会員受取会費		
2 受取寄附金		5,093,983
受取寄附金	5,093,983	
施設等受入評価益		
3 受取助成金等		0
受取補助金		
4 事業収益		2,355,087
活動委託金収入	2,355,087	
5 その他の収益		36
受取利息	36	
経常収益計		7,449,106
(B) 経常費用		
1 事業費用		5,071,692
(1) 人件費		
給料手当		
役員報酬		
福利厚生費		
出向負担金	5,071,692	
(2) その他経費		1,375,428
旅費交通費	1,054,472	
通信費	65,235	
交際費	15,000	
会議費	42,282	
水道光熱費	25,717	
消耗品費	142,327	
租税公課		
新聞図書費	1,080	
支払手数料	550	
諸会費		
リース料	17,018	
雑費	11,747	
支払利息		
事業費計		6,447,120
2 管理費		
(1) 人件費		0
役員報酬		
給料手当		
退職給付費用		
福利厚生費		
(2) その他経費		430,134
旅費交通費	9,070	
通信費	6,443	
交際費		
会議費		
水道光熱費	2,857	
消耗品費	15,814	
租税公課	3,399	
新聞図書費		
支払手数料	264,047	
諸会費	10,000	
リース料	2,021	
雑費		
支払利息	116,483	
管理費計		430,134
経常費用計		6,877,254
当期経常増減額 (A) - (B) . . . ①		571,852
(C) 経常外収益		
固定資産売却益		
過年度損益修正益	14,932	
経常外収益計		14,932
(D) 経常外費用		
固定資産売却損		
災害損失		
過年度損益修正損		
経常外費用計		0
当期経常外増減額 (C) - (D) . . . ②		14,932
税引前当期正味財産増減額 (1)+② . . . ③		586,784
法人税、住民税及び事業税 . . . ④		70,000
前期繰越正味財産額 . . . ⑤		△ 2,642,120
当期繰越正味財産額 ③-④+⑤		△ 2,125,336

平成31年度 貸借対照表

事業年度 平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

特定非営利活動法人 World Big Bonds

(単位:円)

科	目	金額	小計・合計
【A】	資産の部		
1	流動資産		
	現金預金	3,226,111	
	未収金	189,932	
	棚卸資産		
	流動資産合計 ①		3,416,043
2	固定資産		
(1)	有形固定資産		
	車両運搬具		
	什器備品		
(2)	無形固定資産		
	ソフトウェア		
	借地権		
(3)	投資その他の資産		
	敷金		
	長期貸付金		
	固定資産合計 ②		0
【A】	資産合計 ①+②		3,416,043
【B-1】	負債の部		
1	流動負債		
	短期借入金	5,193,274	
	未払金	278,105	
	未払法人税等	70,000	
	流動負債合計 ③		5,541,379
2	固定負債		
	長期借入金		
	退職給付引当金		
	固定負債合計 ④		0
	負債合計 ③+④		5,541,379
【B-2】	正味財産の部		
	前期繰越正味財産額	△ 2,642,120	
	当期正味財産増減額	516,784	
	正味財産合計		△ 2,125,336
【B】	負債及び正味財産合計 【B-1】+【B-2】		3,416,043

平成31年度 財産目録

事業年度 平成31年4月1日～令和2年3月31日

特定非営利活動法人 World Big Bonds

(単位:円)

科	目	金額	小計	合計
【A】資産の部				
1 流動資産				
	現金預金			
	手元現金	65,796		
	三菱UFJ銀行普通預金	2,067,305		
	広島銀行普通預金	1,093,010		
	未収金			
	(公財)アジア福祉教育財団	175,000		
	(株)ダイキ	14,932		
	棚卸資産			
	流動資産合計		3,416,043	
2 固定資産				
	(1) 有形固定資産			
	車両運搬具			
	什器備品			
	(2) 無形固定資産			
	ソフトウェア			
	借地権			
	(3) 投資その他の資産			
	敷金			
	長期貸付金			
	固定資産合計		0	
【A】資産合計 ①+②				3,416,043
【B-1】負債の部				
1 流動負債				
	短期借入金			
	(株)ダイキ	2,016,571		
	(株)ダイキエンジニアリング	607,244		
	(株)プロスタイル	0		
	グローバルコミュニケーション(協)	2,569,459		
	未払金			
	(株)ダイキ	122,632		
	(株)ダイキエンジニアリング	51,289		
	(株)プロスタイル	1,080		
	グローバルコミュニケーション(協)	103,104		
	未払法人税等			
	平成31年度法人住民税均等割	70,000		
	流動負債合計		5,541,379	
2 固定負債				
	長期借入金			
	退職給付引当金			
	固定負債合計		0	
【B-1】負債合計 ③+④				5,541,379
【B-2】正味財産合計 【A】-【B-1】				△ 2,125,336